

平成24年 1月10日

教員各位

副学長（研究担当）

附属図書館長 高橋 隆行

「福島大学学術機関リポジトリ FUKUROーフクロウ」への震災復興に関する
研究成果等の登録についてのお願い

福島大学学術機関リポジトリ（FUKURO）は、福島大学において生産された学術論文等、さまざまな教育研究成果を大学内に設置したリポジトリサーバに一元的かつ恒久的に収集・蓄積し、インターネットを通じて広く国内外に公開するシステムです。

本学においては、平成18年度から「福島大学学術機関リポジトリ」の構築を進め、平成23年9月末現在で3385件の研究成果を登録し公開をいたしております。これらの教育研究成果等をインターネットで発信することは、大学としての責務であり、教員の皆さまにとっては、より多くの人に教育研究の成果を発信することで、学術の発展への貢献が期待できるものであります。

さて、

3月11日に発生した東日本大震災は、原発立地県にある福島大学に大きな課題を与えました。そのような状況下において福島大学は総力をあげて復興に向けた取り組みをおこなっており、それらの活動や取り組みの中から数多くの様々な研究成果が生まれ、これから生まれようとしています。附属図書館では、それら研究成果や活動の記録を収集・整理・保存し、無償公開することを本学の図書館活動の最も重要なもののひとつであると考えております。

ついては、震災復興に関する取り組みから生まれてくる、様々な研究成果・取り組みの記録物を附属図書館へご提供いただきますようよろしくお願いいたします。

学術リポジトリ（Institutional Repository=IR）とは、大学等の学術研究機関で生産されたさまざまな学術情報を一元的かつ恒久的に収集、蓄積、保存、公開、配信することを目的とした、電子アーカイブシステムです。学術雑誌に発表された査読済み学術論文、プレプリント、科学研究費補助金成果報告書、テクニカルペーパー、学会発表スライド、紀要掲載論文、学位論文、学生向け電子教材、データ集、マルチメディア・コンテンツ等さまざまな電子コンテンツを対象とした学術機関自らの手で、原則として無償で公開するものであり、研究成果の可視性向上、大学の説明責任の履行、研究成果の一元的管理、産学連携の向上への貢献が期待できるものです。

平成23年度新たに登録・提供をお願いしたい資料

震災復興に関するもの

- うつくしまふくしま未来支援センターの調査・研究・技術支援活動に関する調査資料や
発表論文等
- 福島大学東日本大震災総合支援プロジェクトによる緊急調査研究課題の報告書等
- 福島大学災害復興研究所の活動に関するもの
- 学類が行っている災害復興支援プロジェクトに関するもの
- 講演会でのレジュメやポスター，新聞掲載記事等
- 学生団体福島大学災害ボランティアセンター等の活動の記録

アカデミア・コンソーシアムふくしまに関するもの

- 12のプログラムの活動の記録・報告書等
- 編集・発行したテキスト類

●問い合わせ・データ送付先：福島大学附属図書館内

FUKURO（震災関係）担当：学術情報課 芦原

E-mail : irinfo@lib.fukushima-u.ac.jp

TEL : 024-548-8085（内線 2606）

FAX : 024-548-2377（内線 2006）

●資料をお送りいただく際は、以下の内容を併せてお知らせください。

なお、資料の形態は、冊子でも PDF・Word などの電子版でも構いません。

①所属・氏名

②資料の発行年月日（不明の場合は年や月まででも可）

③プロジェクト等の成果物の場合は、その活動の名称

④キーワード

（インターネット上での検索に関して、付与したいキーワードがあれば、
5つまでお知らせください。）